

『頭文字D RALLY 1stSTAGE』 答

距離(km)		問 題	正解率
スタート～1CP	15.54	問題A 10044	50%
1CP～2CP	16.22	問題B 6つ	56%
2CP～3CP	23.97	問題C 756m	
3CP～4CP	24.29	問題D R16.5	94%
4CP～5CP	4.03	問題E 22	50%
5CP～6CP	17.28	問題F 柴垣はるさん	100%
6CP～7CP	12.83	問題G 121段	69%
7CP～8CP	11.43	問題H (左側のみ)196号、51号 7本 (両側)196号、51号 15本	19%
8CP～ゴール	6.28	問題I 榛名神社	100%
		問題J 別荘地「鶯の里」があるから。	88%
		問題K 1071.5m	94%
		問題L 3500円	69%
		問題M 榛名公園が11052日早い	56%
		問題N 1170m	100%
		問題O R15	100%
		問題P 17本(店の中に1本あり、それが見えたら18本)	63%
		問題Q よごさないこれはみんなが使う道	100%
		問題R R16	100%
		問題S エネルギー資料館の屋根の上にプロペラが無い。	56%
		問題T 時速106km	50%
		問題U 角閃石石英安山岩(地蔵岳溶岩)	94%
		問題ア C-121	88%
		問題イ C-33～36	100%
		問題ウ 6番	100%
		問題エ 54番	94%
		問題オ 1	94%
		問題カ 27(26)図～28図	88%

【補足】 距離

スタートからODまでが、ダウンヒルのコースで距離の補正が難しかったようです。コーナーが比較的多いCP間は、誤差が少なく、コーナが少ないCP間(～3CP、～4CP)は誤差が大きい結果となりました。その中で川口ファミリーチームは、素晴らしい補正です。今後のために、どのような補正をされたのか教えて頂きたいくらいです。

【補足】クイズ	
A	丸一や、平七、三島や、新四郎、八郎兵工、二見や、弥五八、一二三や、万屋 で、万屋の「万」がポイント。また、看板の『中山道坂本宿屋号一覧』の「一」を加えた方がいらっしゃいました。
B	「柏屋」が3つ、「かしわや」が2つ、「かしはや」が1つの計6つ。「かしはや」がポイント。
C	※採点方法を変更させて頂きました。減点の上限を15点とさせて頂きました。
E	案内板の中に「の」は、「21」。『さくらの里案内板』自体の「の」を加えて「22」。
G	最初の低い1段を見逃さないかがポイント。
H	先ずお詫びを。道の左側だけを数えるのか、左右両側かの明示が問題文に無かったので、混乱させました。主催者としては、カーブミラーのように上下線共通のものは左右両側数えられるが、道路標識のように進行方向でしか見えないもの(運転しながら振返るのは危険)は、左側だけ数えると理解していました。申し訳ありませんでした。答としては、左側だけ、左右両側の両方正解としました。
J	「梅の木があるから」との答もありましたが、梅の木あり、ウグイスがいるから「鶯の里」かもしれませんが、季節的にウグイスは確認できないので、はっきりと推定できる別荘地「鶯の里」があるからのみを正解としました。
K	CP近くのビジターセンター前の看板(問題Kの写真に写っている看板)にも榛名湖の水深の表記がありましたが、こちらは、小数点以下が表記されていない。問題の写真に引っ掛らずに湖の近くの看板の値を見つけるかがポイント。
L	問題Kの答の看板の近くにあった『釣りをする皆さんへ』の看板に書かれている「遊魚券」の金額を見つけるかがポイント。エサ代とか心配して頂いた方もいらっしゃいましたが、ボート代と遊魚券代の3500円を明記して頂いた方は正解としました。
M	「問題の内容を予め確認せずに参加したら『妙義公園』の設置日を見落す」という引っ掛け問題でしたが、ほとんどの方が答えられていました。しかし、計算間違いされた方が多かった。見落してもう一度走った方はいらっしゃらないでしょうね?
N	答の看板は、道の反対側。問題文の「答を探す時は車に気をつけて」がヒントでした。ヒント不要かな?
P	外から苦にせず見えるのは、17本。結構じっくり覗き込んだら店の中の1本が見えるかも。18本も正解にしました。ちなみにあのポストの価格は50万円。でも店の人は「売る気無だから」とおっしゃっていました。
S	コミック『頭文字D』にも登場する(コマ図36図)のエネルギー資料館の名物=屋根の上のプロペラは、老朽化のため今年3月に撤去されてしまいました。コース作成時に久しぶりに訪れたら、「何か変?」。『県立赤城公園案内図』にはまだ説明が残っていたので、これを問題にしました。「赤城有料道路が無料になっている」の答の方が3名おられましたが、これは知っている人は判断付きますが、ゴール地点まで料金所が無かっただけで、無料になっていることは明らかで無いので不正解とさせて頂きました。エネルギー資料館パンフレットも前のままでした。
T	水車ライナーの直径は、132cm(実測)。回転数は、428. 5r.p.m(看板説明)。 $1. 32(m) * 3. 14(円周率) * 428. 5 * 60(分) / 1000 = 106km/h$
U	地蔵岳溶岩も正解としました。
ア	コミック『頭文字D』にもはっきり登場するコーナなので、走る前から判った方もいらっしゃるでしょうね。
イ	問題文が不適切でした。主催者としては、めがね橋を見学者としてみた場合、正面に見えるのはC-33、34の間であり、「C-33」または「C-34」を正解にするつもりでしたが、走りながら運転者の目で見える正面は、C-34の手前の駐車場のある辺りになります。よって、めがね橋が見え始めるC-36からC-33の間の答は正解としました。ゆっくり見て欲しかった場所だったんですが、場所がODまでと言う事もあり皆さん走り過ぎてしまわれた?
ウ	霧で道の向こうの風景が見えなかった方もいらっしゃいましたが、道路標識と電柱と言う特徴がありますので、皆さん正解でした。
エ	ゴール後、帰り道に判った方もいらっしゃったのでは? 絵と逆走では見にくかったと思いますが、ほとんどの方が正解。
オ	31図先、問題P(ポスト)の少し手前にありました。以前は『ESSO』では無かったので、『O』の答を見込んで問題を考えたのですが、『1』になりました。 問題に使った絵のコミック『頭文字D』に登場するESSOは、都内にある? 高速道路か何かの高架道が側を通っています。あるHPでは実写写真が出ていますが、場所は不明。
カ	コンビニ自体がコース内で少なかったのが、確認しやすかったと思います。このコンビニの角を左に入った所が、拓海達が通う県立S高校です。渋川青翠高校があります。でもコミックに登場する校舎は、作者のしげの秀一氏の出身地(新潟)の高校のようです。

